

令和7年度 教育計画 今治市立九和小学校					学校番号 76	
校長名	松本 拓司	学級数	9 (3)	児童生徒数	74	教職員数

グランドデザイン

玉川中学校区の教育目標

ふるさと玉川を愛し、心豊かにたくましく生きる児童・生徒の育成

本校の教育目標

校訓
なかよく がんばれ

心豊かにたくましく生きる九和っ子の育成

めざす児童像

くみがく子

思いや考えを表現し
深め合う児童

くつなぐ子

自他を大切にする
思いやりのある児童

くはげむ子

目標に向かって
粘り強く取り組む児童

- 1 一人一人の状況に応じた指導・支援
- 2 ペアやグループの話し合い
- 3 体験的・問題解決的な学習の充実

- 1 道徳科を核とした道徳教育の充実
- 2 人権・同和教育の推進
- 3 異学年集団での活動の充実

- 1 粘り強く取り組む意志と自律性の育成
- 2 健康的な生活習慣の確立
- 3 運動意欲の高揚と体力つくりの推進

自分の思いや考えを表現し、深め合う教育の実践

ふるさとを愛する心を育む、豊かな自然を学習素材とした教育の実践
(鈍川の清流・森林資源・竹林・野鳥・万葉の森等の活用)

安全・安心で楽しく学び合う場
地域と共に歩む学校

豊かな体験
交流の場

学校支援ボランティア等
地域人材との連携

温かい
安らぎの場

共に生きる
地域

健康な生活を支える
家庭

重点目標と実現策	<p>1 「みがく子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 一人一人の状況に応じた支援を充実し、基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得を図る。 (2) 主体的・対話的な深い学びを目指した学習方法の工夫改善に努め、考えを表現する力、知識や技能を活用する力を育てる。 <p>2 「つなぐ子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 道徳科を核として、全ての教育活動において道徳教育を推進し、発達段階に応じた共生の心を育てる。 (2) 人権・同和教育の推進、異学年集団での活動を大切にすることにより、豊かな感性を育み、他を尊重する態度を育て、社会性を高める。 <p>3 「はげむ子」を育てる教育の推進</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 全ての教育活動において、自己の果たすべきことを認識させ、達成状況を適切に称揚することにより、強い意志と自律性を育てる。 (2) 家庭と連携して基本的な生活習慣を身に付けさせるとともに、運動への関心や自ら運動する意欲を高め、体力つくりを推進して、健康的な生活習慣を形成する。
学校運営上の留意点	<p>1 人的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 職員の資質・能力の向上、厳正な服務に努めるとともに、働きがいと働きやすさを重視した業務改善を推進する。 (2) 危機管理能力を高め、児童の安全や健康管理に努める。 (3) 職員の心身の健康に配慮し、明るく活力のある職場づくりに努める。 <p>2 物的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) P T A・地域人材の支援を得て、校庭や周辺の環境整備に努める。 (2) 施設・設備の整備、備品等の補充・活用・更新に努める。 (3) 安全点検や巡視により、潜在的危険個所の早期発見と除去に努める。 <p>3 事務的管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 校務分掌を明確化し、責任ある事務処理と協力体制を確立する。 (2) 公文書・諸帳簿の適切な整備・保管、厳正な経理事務を徹底する。 (3) 情報機器を有効に活用するとともに、情報管理を徹底する。 <p>4 危機管理</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 危機管理マニュアルの理解と浸透を図る。 (2) 日常の安全確保と危機を未然に防止するリスク・マネージメントを徹底する。 (3) 緊急時の安全確保や再発防止などのクライシス・マネージメントを徹底する。
本校教育の特色と展開	<p>1 地域のよさを見つめ、守り育てる「ふるさと学習」の推進 豊かな自然、地域の人材を生かした体験活動の充実を図り、ふるさと玉川を愛する心を育成する。</p> <p>2 「仲間とともに高め合う集団づくり」の推進と情操教育の充実 異学年集団（なかよし班）での活動を充実させ、他を思い合う心情の育成を図る。</p> <p>3 全教職員が一丸となって取り組む児童理解と支援 一人一人の教育的ニーズに応じた支援と指導の充実を図る。</p>

